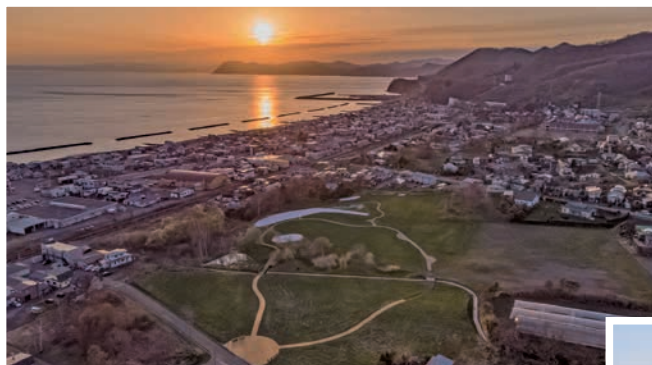
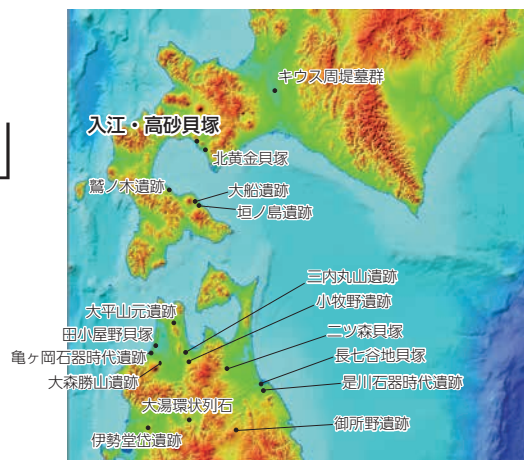


「北海道・北東北の縄文遺跡群」 イコモス登録勧告 世界文化遺産登録へ大きく前進！



▶ 入江貝塚

入江貝塚は縄文時代後期の貝塚で、1942年に発見されました。1967年に当時の伊達高校郷土研究部や札幌医科大学によって発掘調査が行われています。

筋萎縮症にかかった人骨や、木の棒で描かれた渦巻や波型の文様が特徴の「入江式土器」、鹿の角で作られた釣針などが発見されています。

◀ 高砂貝塚

高砂貝塚は縄文時代晩期の貝塚です。1950年に発見され、伊達高校郷土研究部や札幌医科大学によって発掘調査が行われています。

「屈葬」された人骨や、土偶、鹿の角で作られた銚先などが発見されています。



5月26日（水）、文化庁は
入江・高砂貝塚を含む

「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、イコモス（国際記念物遺跡会議）が世界文化遺産への登録を勧告したと発表しました。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、北海道、青森県、岩手県、秋田県にある17の考古遺跡で構成。日本列島で長期的に継続した採集・漁労・狩猟による定住が始まり、独自の精神文化の発展につながったことを示しています。数々の出土品は農耕以前における人類の生活の在り方と、精緻（せいち）で複雑な精神文化の物証となっています。

2019年7月に世界文化遺産推薦候補に選定、昨年9月には現地調査が実施され、今回の勧告となりました。7月に開催されるユネスコ（国際連合教育科学文化機関）世界遺産委員会によって登録審査が行われ、正式に世界遺産登録が決定されると、道内初の世界文化遺産となります。

東奔西走

6月はTOYAKOマンガ・アニメフェスタや洞爺産業まつりなど町を代表するイベントが開催されていますが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。少しでも早くこの事態が収束することを願うばかりです。（M.O）
中島・湖の森博物館を取材。四方を湖に囲まれた博物館は全国でも珍しいのではないのでしょうか。洞爺湖有珠山ジオパークの美しい自然を体感できる最高のロケーションです。ぜひ皆さんも足を運んでみてください。（D.Y）

今月のワンショット

